

資料 2 デジタル関連産業のグローバル化促進のための施策（案） 概要

令和7年9月19日
デジタル関連産業のグローバル化
促進のための関係閣僚会議

- 国内外でDXが進む中、日本のデジタル関連収支は、過去10年で支払が7.6兆円増加する一方、受取は2.9兆円の増加。
- AI革命が生じ、デジタル化がますます進む見込みの中、国際競争力を持つデジタルソリューションを創出し、拡大するグローバル市場に展開していくことが重要。また、コンテンツの競争力を高め、海外市場における収益確保を強化していくことが重要。
- 事業者の投資促進に加え、様々な環境整備、海外との連携強化など、関係省庁が連携し、政府として取組を後押ししていく。

国際競争力を持つデジタルソリューションの創出 及び海外展開の促進

国際競争力を持つデジタルソリューションを創出し、海外展開を促進するため、幅広い分野でAIやデータの利活用、サイバーセキュリティの強化を進め、質の高いソリューションを生み出すとともに、海外とのネットワーク強化等を図っていく。

（国際競争力を持つデジタルソリューションの創出）

- ・ 製造業等における現場データ整備からAIモデル開発支援、AIロボティクスの社会実装加速
- ・ ガバメントAIの政府全体での利用、行政事務の省力化
- ・ 信頼できる国産汎用言語モデル開発、そのためのデータ整備等
- ・ 公共調達等によるサイバーセキュリティ産業振興
- ・ スタートアップ・エコシステムの推進
- ・ 「ワット・ビット連携」等を通じたデジタルインフラの整備促進、海外展開

（海外展開の促進）

- ・ 現地デジタル人材育成支援、現地企業等との交流支援
- ・ DFFTや投資協定等を通じたビジネス環境整備の支援

日本発のデジタルコンテンツの海外市場における収益化

諸外国が多額の資金を投資し、国際競争が激化。2033年の海外売上高20兆円の官民目標実現のため、複数年の支援も含めた大規模・長期・戦略的な官民投資が不可欠。IP・デジタル・人材への国内投資やコンテンツ創出の支援、国際的な流通網やファンダムの形成への投資等を支援。

（国際競争力を持つコンテンツの創出）

- ・ 海外向け大規模コンテンツ創出支援、AI等高度技術の活用、予算支援や税制を通じた研究開発強化
- ・ 若手クリエイターによる創作活動や海外展開の支援
- ・ 放送・配信コンテンツの製作力強化・海外展開推進
- ・ 国内ロケ誘致等の支援、インバウンド誘致拡大の好循環
- ・ コンテンツ分野の高度専門人材・中核的専門人材の育成

（海外展開の促進）

- ・ 海賊版対策の推進
- ・ 企業横断で連携した海外イベントへの出展等の支援
- ・ 国際交流基金や在外公館による文化外交の取組